



# 羽村市立中学校の 部活動地域展開

## 学校部活動から「TEAM はむら」へ

部活動は、その技能の向上だけでなく、異年齢の交流の中で、好ましい人間関係の構築を図ったり、自己肯定感や責任感、連帯感の向上等につながったりと、子供たちの多様な学びに大きな役割を果たしてきました。現在、少子化等に伴い、中学校における部活動の設置や継続が困難な状況が、全国的に広がっています。羽村市教育委員会では、多くの可能性に満ちた中学生が、今後も様々な活動を通じて心身共に健やかに成長できるように、学校の部活動を地域の活動「TEAM はむら」へと段階的に展開させていくことにしました。これまでよりも多様で、持続可能な活動を通して、子供たちの成長を促していきます。

なお、「TEAM はむら」には、T（たくさんの）E（笑顔が）A（あふれる）M（まち）=はむら になってほしいという願いを込めています。

### 保護者の願い

一生懸命に打ち込めるものを見つけてほしい

ゆとりをもって、楽しみながら続けてほしい

様々な活動の中から、自分に合ったものを選んでほしい

### 子供たちの声

陸上を頑張りたいけれど、学校に陸上部がない

バレーボールについて、より専門的な指導を受けたい

勉強も運動も、自分のペースで頑張りたい

### 学校の状況

子供たちに様々な活動ができるようにしてあげたい

先生の数が足りなくて部活動を続けられない

部活動の指導が負担になっている先生もいる

## 部活動から、多様で持続可能な「TEAM はむら」へ

### 「TEAM はむら」での活動って？

羽村市スポーツ協会や羽村市文化協会とも連携し、中学校3年間だけでなく、生涯スポーツ・生涯学習につながる活動を目指します。

- ◆「TEAM はむら」は、部活動に代わる地域の活動団体として、教育委員会が認証する団体です。技術や技能の上達、大会入賞などを目指して活動する団体から、楽しむ・親しむことを主なねらいとして活動する団体まで、様々な内容・活動があります。
- ◆「TEAM はむら」には、どの中学校からも参加することができます。羽村一中の生徒も、羽村二中の生徒も、羽村三中の生徒も、同じ団体で活動します。
- ◆活動のための諸費用（指導に係る費用、保険料等）は、各家庭で御負担いただくこととなります。

令和7年2月  
羽村市教育委員会



## 部活動から「TEAM はむら」の流れ

令和7年度

- 一部の部活動が「TEAM はむら」の認証を受け、活動を開始します。  
ヴォラレ (volare 北多摩 (男子バレーボール)、劇団 コメット Comet (演劇)、東京ミッドウエスト吹奏楽団ジュニア部 (吹奏楽) など)
  - 新たな指導者や受入れ団体が見付かった場合は、市の認証を得て、新しい団体が「TEAM はむら」に加わります。
  - 他にも地域展開に向けて、拠点校方式等※1での活動を開始する部活動があります。
- ※1 拠点校方式等…一つの学校を拠点に、市内の中学生が集合し、合同で部活動を行う方式

令和8年度

- 「TEAM はむら」での活動を拡大します。
- 羽村市スポーツ協会や羽村市文化協会などと連携し、「TEAM はむら」の認証団体を増やします。
- 保護者や地域学校協働本部等の協力を得ながら、指導者や受入れ団体を見付ける活動を継続します。

令和9年度

- 引き続き、「TEAM はむら」での活動を拡充します。
- 指導者や受入れ団体が見付からない場合については、教育委員会、保護者及び地域学校協働本部等で継続して調整していきます。

- ◆各認証団体の活動内容等については教育委員会が確認し、市が定めるガイドライン等に従って活動を行います。
- ◆各認証団体は、市の施設 (小・中学校含む) の利用について、施設使用料の減額免除等を受けることができます。
- ◆各認証団体は、中学生の各種大会やコンクールなどに出場することができます。

現在、市内の社会教育関係団体等にも、中学生の受入れを呼びかけています。  
令和7年度当初に、中学生の受入れに御協力いただける社会教育関係団体等のリストを学校に配布します。生徒はこのリストの中から活動を選ぶこともできます。  
合唱、生け花、書道など、これまで部活動になかった活動も加わり、より多様な活動の中から選択できる環境づくりを推進していきます。

【問合せ先】 羽村市教育委員会 生涯学習部 学校教育課  
電話 042-555-1111 (内線 371 又は 379)  
E-mail s701000@city.hamura.tokyo.jp

問合せフォーム

